

地域医療 福祉 まちづくり シンポジウム in 北海道医療大学

目まぐるしく変わる地域情勢や複雑な医療・福祉・介護制度の動向などをわかりやすく学ぶことにより、地域に暮らす人々が地域をめぐる様々な課題について理解を深めるとともに、自分自身にかかわる問題として認識し、暮らしやすい「まちづくり」について共に考えていくためのきっかけの場として開催します。

皆様ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

関心ワード

#人口減少 #まちづくり #地域医療 #病床のないまち #高齢化 #看取り

※ 今回のシンポジウムで扱うテーマです。これらのテーマにご関心のある方はぜひお越しください!

日時: **2018年12月1日(土) 10:00 ~ 16:00**

会場: **北海道医療大学** 当別キャンパス 中央講義棟・4F C41 講義室

参加費: **無料** ※事前申し込み不要

主催: 北海道医療大学

協力: 当別町地域包括支援センター 北海道医療大学 学生ベンチャー起業準備会

問合せ: 北海道医療大学 学務部教務企画課 (TEL: 0133-23-1211 (代表))

本事業は、「介護のしごと魅力アップ推進事業」により実施されています。

PROGRAM プログラム

第1部 基調講演 10:00~11:00

「地域医療と福祉とまちづくりと～人口減少社会のなかで知っておきたいこと～」

中野孝浩氏（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官）

第2部 シンポジウム 11:10~12:30

「病床のないまちの医療とまちづくりを考えてみる」

上村有輝氏（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官補佐）

小川善之氏（北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課長）

宮司正毅氏（当別町長）

小林正伸氏（北海道医療大学特任教授）

コーディネーター：五十嵐智嘉子氏（一般社団法人北海道総合研究調査会理事長）

第3部 講演 13:30~14:45

「特養の価値と役割について再考する」



馬場拓也氏（社会福祉法人愛川舜寿会常務理事）

*プロフィール

1976年神奈川県生まれ。大学卒業後、ジョルジオ・アルマーニ・ジャパン(株)に入社。トップセールスマンとして活躍後、2010年に現在の法人に2代目経営者として参画。ファッション業界で培ったホスピタリティを介護にも生かすべく、人材育成や様々なプロジェクトによる情報発信を行っている。現在は社会福祉法人愛川舜寿会常務理事。著書に「職場改革で実現する介護業界の人材獲得戦略」(幻冬舎)がある。

第4部 クロージングセッション 14:45-16:00

「これからどうなるからどうする？ ～人口減少社会における医療と福祉とまちづくり～」

中野孝浩氏（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生推進室参事官）

小川善之氏（北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課長）

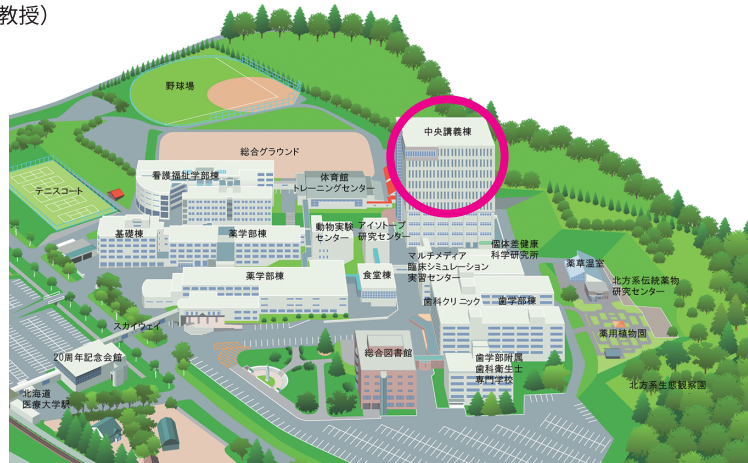
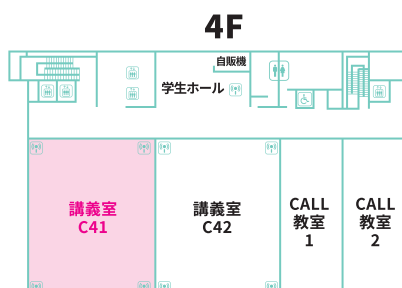
後藤正洋氏（当別町議会会議長）

五十嵐智嘉子氏（一般社団法人北海道総合研究調査会理事長）

平典子氏（北海道医療大学看護福祉学部部長 教授）

聞き手：大原裕介（北海道医療大学客員教授）

<会場案内図>



当日は、セイコマート北海道医療大学店が臨時営業（8:00～14:00）します。